

令和7年度第2回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

1 日時及び方法

令和7年7月 書面開催

2 回答者

全委員 15 名

(広島県環境県民局及び一般財団法人広島環境保全公社を除く。)

3 議事要旨

(1) 議事

- 令和7年度第1回協議会の概要について
- 廃棄物の受入実績等について
- 埋立計画に係る進捗状況について
- 処分場の維持管理状況等について
- 周辺環境の調査結果について
- 地域振興策について

(2) 回答要旨

【令和7年度第1回協議会の議事概要の確認】

(意見なし)

【廃棄物の受入実績等について】

- ・ 注意事項違反の状況のマナー違反が毎月計上されているが、どのような事か。
 - 第一四半期の4件のマナー違反の内訳については、車両の整備不良が2件、公道での危険な運転が1件、その他が1件です。
 - 具体的には、
 - ・ 車両の整備不良については、目視検査場での天蓋の不具合(4月)、展開検査場での荷降ろし(ダンプアップ)の不具合(5月)
 - ・ 公道での危険な運転については、地域住民の方から通報があったもの(5月)
 - ・ その他については、受入施設のゲート進入誤り(指示したゲートとは違うゲートからの進入)(6月)です。
- これら4件のマナー違反に対しては、口頭等により注意するとともに、公道での危険な運転に対しては、処分場の受付・計量場所に貼り紙を掲出し、運転手への注意喚起を行っております。

【埋立計画に係る進捗状況について】

- ・ 一般廃棄物の搬入量確保に係る取組として、市町へのヒアリングを実施中とのことであるが、どのような結果であったのか。
 - 大口搬入市町に対して、今後の見通しについてヒアリングを行い、当面の間、安定的に搬入が行われることを確認しています。

- ・ 産業廃棄物の搬入量確保に係る取組として、搬入量の減少が見込まれる大口事業者へのヒアリングに向けた調整を行っているとのことであるが、当該事業者からの搬入量の増加が見込まれないのであれば、新規の搬入事業者確保に向けた取組みに注力した方がよいのではないかと。受入量が継続的に確保できる方策を検討して欲しい。
- 搬入量の減少が見込まれる事業者へのヒアリングを行い、理由や課題等を把握することは、将来的な受入量の回復が見込めるかどうかを判断するために必要な取組みであると考えています。その上で、搬入量の回復が見込まれると判断する場合には、課題の解決に向けた対策を講じて参ります。
同時に、新規の搬入事業者の確保は重要な課題と認識しており、近年新たに搬入を開始した事業者と同業種を中心に情報を収集を行い、新規搬入事業者の獲得に努めます。
- ・ 搬入目標量及び将来推計は、どのように検討を進めているのか。
- 直近の搬入実績を基に廃棄物の最終処分率や人口、景気変動等を加味して設定していますが、大口搬入事業者についてはヒアリング結果を考慮し、より精度の高い搬入目標量及び将来推計となるよう検討を進めます。
- ・ 昨年度より搬入量が減少している中において、「調整する」「検討する」「行います」といった内容では、搬入量の確保に向けた対策がしっかりととられているのか不安である。新たな大口案件の確保に向けた取組みについて、内容を詳細に示して欲しい。
- これまでの実績や国の実態調査結果などによると、既に県内から発生し、管理型処分場で埋立処分されるほとんどの産業廃棄物が、公共関与処分場（出島・箕島）に搬入されている状況です。こうした中、いち早く廃棄物を確保するために、まずは大口市町や大口事業者へのヒアリングを実施することとしており、特に、搬入量減少が見込まれる大口案件に係る課題の確認と、その結果を踏まえた将来的な受入量の確保に取り組むたいと考えております。
取組みの内容については、引き続き、出島協議会において報告してまいります。

【処分場の維持管理状況等について】

（意見なし）

【周辺環境の調査結果について】

- ・ 悪臭調査について、臭気は官能試験となるため、複数人での評価が必要になると考えられるが、何名で評価しているのか。また、臭気に係る規制はあるのか。
- 環境省告示により、臭気指数の判定試験においては、6人以上の判定試験に適した嗅覚や高度な知識等を有する者により行うこととされています。
今回実施した臭気調査においては、6人により判定試験が実施されています。
また、臭気指数の規制は、区域に応じて定められています。
調査地点 No 1 の処分場のあるエリアは、第 2 種区域（商業系地区、市街化調整区域）として、「臭気指数 1 3」が、調査地点 No 2 の元宇品小学校のエリアは、第 1 種区域（住居系地域）として、「臭気指数 1 0」がそれぞれ規制基準とされています。

【地域振興策について】

- ・ 宇品・元宇品・出島地区活性化事業として、宇品西社会福祉協議会が盆踊り大会を開催することとなっているが、案内が届かず参加できなかった。事業の目的に資するため、イベントの開催について協議会で早めに共有すれば良いのではないかな。
- 宇品・元宇品・出島地区活性化事業は、当該地区全体の活性化に寄与することを目的に実施する事業であることから、地区内のより多くの方にイベントへ参加いただけるよう、引き続き、当協議会の場も活用し、早めの情報共有を図って参ります。

※ 担当事務局
広島県環境県民局産業廃棄物対策課
TEL：082-513-2964（ダイヤルイン）